

『足場業界初！』ASNOVAとトライエッティング、DX推進のカギとなる ノーコード予測AIプラットフォーム「UMWELT」を2022年12月本格導入 足場機材の需要予測を自動化

株式会社ASNOVA(本社愛知県名古屋市、代表取締役社長 上田 桂司、以下、ASNOVA(アスノバ))は、名古屋大学発AIベンチャーの株式会社トライエッティング(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長 CEO:長江祐樹、以下、TRYETING)のノーコード予測AIプラットフォーム「UMWELT(ウムベルト)」を導入致しましたことをお知らせいたします。

ASNOVA



当社は、2013年の創業以来「くさび式足場のレンタル・販売」事業を展開しています。世の中の多くのビジネスモデルは大量生産・大量消費の直線型経済を前提としており、気候変動や資源不足などの影響から循環型社会への転換が世界中で求められています。また、年々増加している自然災害やマンション・戸建住宅の老朽化が社会課題とされています。この課題に対応するために足場レンタルの普及に取り組んでおります。

■ 足場レンタルビジネスで循環型社会に貢献

循環型社会の実現を目指す

足場のレンタル事業は有限な資源を繰り返し「再利用」するビジネスモデルとなっています。大量生産、大量消費型経済社会から循環型社会への移行に貢献し、持続可能な世界だけではなく企業における事業活動の持続可能性も高めてまいります。そして、レンタルビジネスが更に普及することで社会課題の解決につながり、レンタルを軸とした新たな事業展開と既存事業の拡大で「循環型社会」の実現に貢献していきたいと考えております。

業界を取り巻く社会課題の解決につなげる

『①マンションの老朽化』築30年以上の高経年マンションは、共有部分である外壁等の劣化、鉄筋の露出・腐食、給排水管の老朽化といった多くの問題を抱えています。

『②自然災害の復旧・復興』地球温暖化などの気候変動による影響から自然災害は年々増加しております。また、災害後の復旧・復興作業には足場が必要ではありますが、作業をスムーズに行えるための足場が不足していることも大きな課題です。

『③在宅時間増加による、住宅リフォーム需要の増加』新型コロナウイルス感染症の拡大をきっかけとして外出自粛やテレワークの普及により在宅時間が増え、住宅への関心が高まったことで住宅リフォームの需要が増加しています。

『④建設業界の人材不足、高齢化』建設業就業者数は、55歳以上が約36%を占めており、29歳以下が約12%と高齢化が進行しています。このようなことから次世代への技術承継が大きな課題でもあります。

そこで当社がDXを活用し「必要な時に、必要な場所へ」足場を適切に全国で提供することにより、社会課題の解決につなげていきます。

■足場業界初！

約300種類ある商品の需要予測が数分で可能な「UMWELT」を導入

AI導入の背景

足場施工業者は足場が足りない場合、足場を借りるという手段を取る一方で、足場レンタル企業は一部の機材センターで足場が足りない場合の手段として、他のセンターから機材を移動させる、もしくは足りないから購入するというビジネスになっています。これまでは各センター間の移動や購入の様な対応を取る必要があったため、担当者の負担にもなっていました。

また、当社は2022年9月末時点で約101億円の足場機材を保有し、全国19拠点の機材センターにおいて、全国の建設現場で必要となるレンタル機材を管理する業務は負担が大きく、属人化や適正在庫の管理が当社の課題となっていました。課題解決に取り組み、また当社がレンタルビジネスで循環型社会に更なる貢献をしていくためには、今まで以上に「必要な時に、必要な場所へ」足場を提供する必要があると考え、事前に足場機材の需要予測をおこなうことで各機材センターに適切な在庫を揃えることができ、更に「必要な時に、必要な場所へ」足場を提供することができると考えました。

そこで、AIを用いてDX化を実現していくことで、需要予測で適正在庫を必要な場所で事前に揃えることができ機材の調達や準備などが担当者の業務負担軽減、そして重要業務の属人化を防ぐ対策にも繋がり足場レンタルのビジネスそのものが大きく変化していくと考えております。

2022年4月からテスト運用開始、2022年12月より本格導入

当社は担当者の業務負担軽減と業界のDX推進のために2022年4月より「UMWELT（ウムベルト）」を導入し機材需要予測のテスト運用を行ってきました。これまでは担当者が、レンタル事業で培った過去の実績データをもとに予測数値を算出していましたが、「UMWELT（ウムベルト）」の導入後は1～2年先でも需要予測が算出可能となるため、必要在庫を算出して機材購入の判断材料としても活用しています。

テスト運用を始めて約9か月で全国の機材センターの適切な機材の量を予測したことにより、失注を必要最低限に抑えることができ、機材の稼働率は例年と比較して大幅に上昇しました。これまでは、電話やFAXにて受発注を行っていたため、失注情報が適切に管理されておらず、正確な需要予測が立てづらい状況でしたが、日本全国に「必要な時に、必要な場所へ」足場を提供していきます。



■適切な在庫管理によって社会課題の解決へ貢献



当社は全国各地の建設現場における足場機材のレンタル事業を行っています。全国19拠点の機材センターと連携して、在庫を切らさないように、また余剰在庫を抱えないように適切な在庫管理を行う業務は特定の担当者にとって大きな負担となっていました。この業務を自動化することで、品質管理や安全管理をより強化するための時間に充てていきたいと考えています。

予実管理を繰り返していき、需要予測の精度を高めて無駄な在庫を減らすことで管理コスト削減を目指していきます。そして、需要予測により「必要な時に必要な機材を必要なエリア」で準備することができるため、お客様の需要に対して、より適切に対応してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】株式会社ASNOVA 経営企画室

Tel : 052 - 589 - 1848 / Email : 9223ir@asnova.co.jp

■未だ存在しないものをつくるものづくりにトライし続ける TRYETING

TRYETINGは、ノーコードAIクラウド「UMWELT(ウムベルト)」を主とした「知能作業」を自動化する名古屋大学発のAIベンチャーです。

「明日の未来を、今日つくろう」をミッションに掲げ、認識・未来予測・最適化を主とした「知能作業」の自動化に取り組んでいます。いわゆるAI技術の導入課題である「導入コスト・開発期間の長大化」を解決

する、UMWELT(ウムベルト)システムを開発し、企業の基幹システムへ提供しています。特にTRYETINGでは、在庫管理・勤務シフト管理を中心としたサプライチェーンに関わるヒト・モノの最適化を得意とし、メーカー・小売・物流・商社など幅広い領域で「知能業務自動化」に取り組んでいます。



ノーコード予測AIプラットフォーム「UMWELT」とは？

「UMWELT(ウムベルト)」は、人間では考慮しきれない量の学習データから需要予測を行い、いつ・何が・どれだけ売れるのかを高精度で予測が可能となっています。日・週・月/店舗・拠点ごと/全品番で需要できるノーコード予測AIプラットフォームです。

高精度な需要予測・在庫管理で得られるメリットは、最適な生産計画の立案ができる、ロスの削減、在庫減による利益率の向上、最適な人員配置による人件費削減、関節費用の削減(運送費など)です。



【株式会社ASNOVA 代表取締役社長 上田 桂司】

今後、ASNOVAは大量生産、大量消費型経済社会から循環型社会への移行に貢献し、持続可能な世界だけではなく企業における事業活動の持続可能性も高めてまいります。そして、レンタルビジネスが更に普及することで社会課題の解決につながり、レンタルを軸とした新たな事業展開と既存事業の拡大で「循環型社会」の実現に貢献してまいります。

【ASNOVA 会社概要】

会社名:株式会社ASNOVA(アスノバ)

本社所在地:愛知県名古屋市中村区平池町四丁目60番地の12 グローバルゲート26階

代表者:代表取締役社長 上田 桂司

設立:2013年12月24日

主要事業:くさび式足場レンタル

URL: <https://www.asnova.co.jp/index.html>

【トライエッティング 会社概要】

会社名:株式会社トライエッティング

本社所在地:愛知県名古屋市中区葵1-20-22 セントラル名古屋葵ビル 4階

代表者:代表取締役社長CEO 長江 祐樹

設立:2016年6月6日

主要事業:サプライチェーン領域における業務特化型拡張知能(AI)技術の研究開発およびライセンス販売事業

URL: <https://www.tryeting.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】株式会社ASNOVA 経営企画室

Tel : 052 - 589 - 1848 / Email : 9223ir@asnova.co.jp